

学校法人 東京国際学園

東京外語専門学校

Tokyo Foreign Language College

入学案内

通訳翻訳科

日中
コース

通訳翻訳科

日韓
コース

国際日本学科

ビジネス
日本語
コース

国際
コミュニケーション
学科



あなたの夢を叶えるために。

東京外語専門学校は世界有数の大都会“新宿”において
数多くの留学生を受け入れ、実践に生きる語学教育を行ってきました。
その歴史の中で培ってきた教育手法はもちろん、
スペシャリストとしての語学力と専門技能、
そしてコミュニケーション能力をバランスよく習得できるカリキュラムにより、
優れた人材を多く輩出してきました。
多くの卒業生が日本国内はもちろんのこと
世界を舞台に様々なビジネス分野の第一線で活躍しています。
高い指導力とスキルを持つ教員、
校外研修（企業インターンシップ・通訳ガイド研修 etc.）などの
実践力を高める様々な研修制度、業界とのネットワーク。
強力なバックアップ体制が、東京外語にはあります。

通訳翻訳科

日中コース.....3

日韓コース.....5

国際日本学科

ビジネス日本語コース.....7

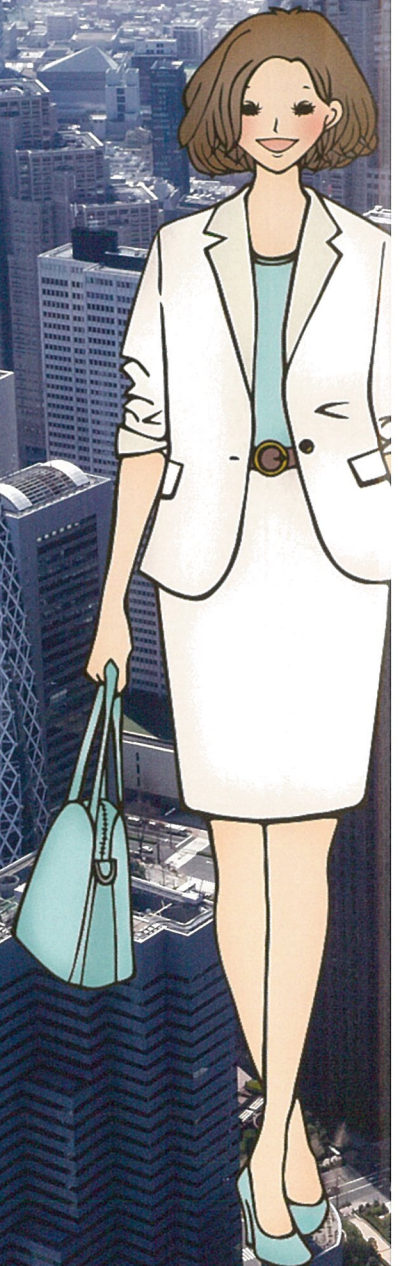
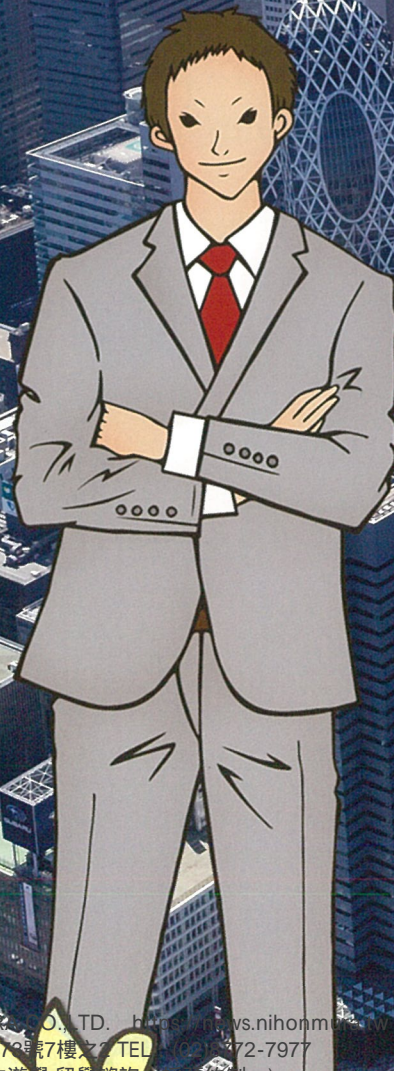
国際コミュニケーション学科...9

就職 / 資格 / 進学.....11

施設 / 設備.....13

学校概要.....14

スケジュール.....15



通 訳 翻 訳 科

日中コース

語学力とコミュニケーションスキルを磨き、国内外で活躍できる日中通訳・翻訳者を目指します。

日韓コース

日夜変化し続ける国際関係を把握することのできる広い視野を持った、日韓通訳・翻訳者を育成します。

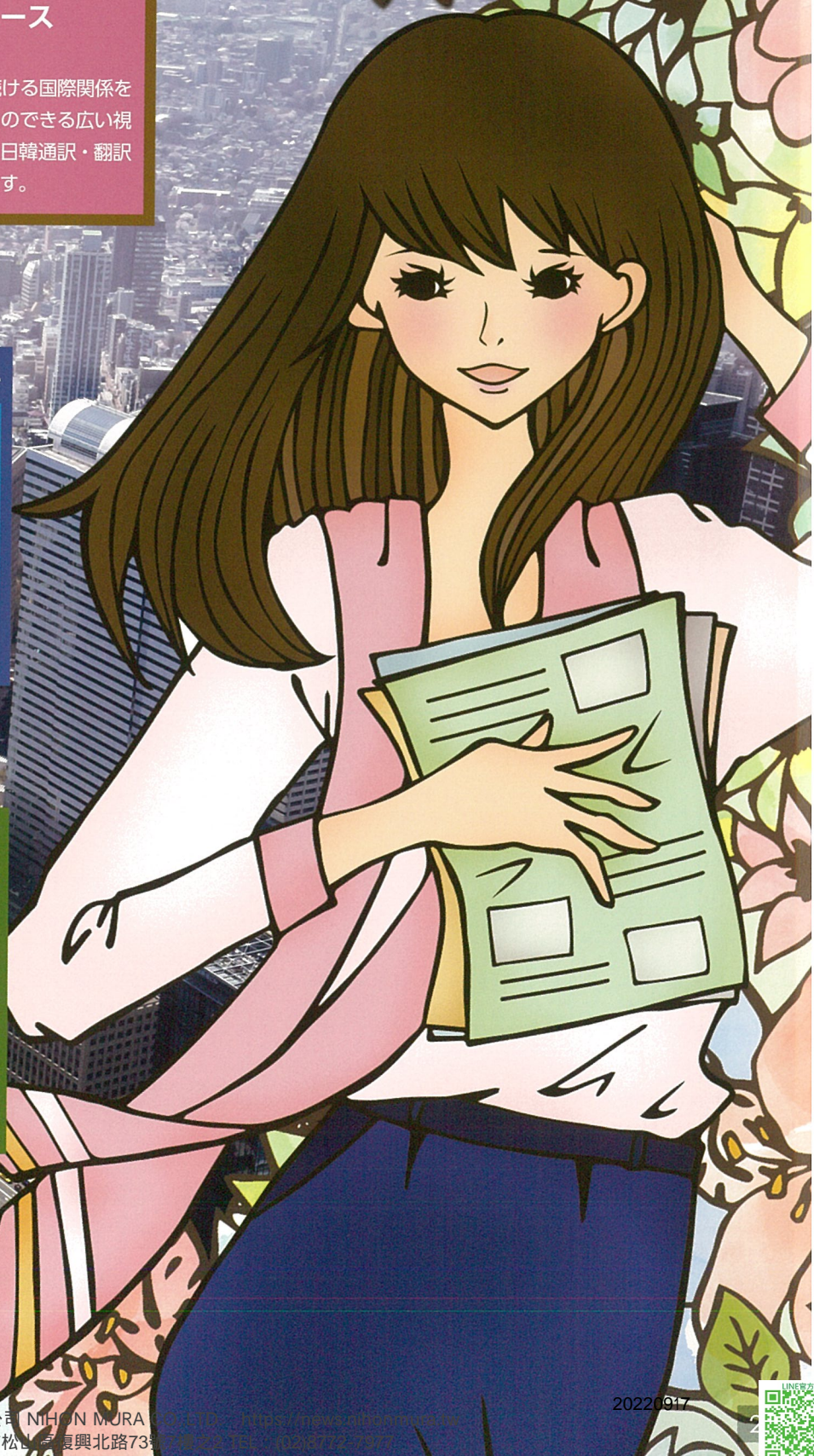
国際日本学科

ビジネス日本語コース

ビジネス日本語とビジネススキルを学ぶことで、日本のビジネスシーンで求められる人材を目指します。

国際コミュニケーション学科

基礎的なITスキルと知識を身に付けウェブサイトの企画・制作・管理方法と情報社会のビジネスに必要な知識を学びます。



通訳翻訳科

日中コース

日中関係のこれからを担う、
コミュニケーションスキルを身につけた
通訳者・翻訳者を育成します。

通訳者・翻訳者に求められる資質
と言えばまず語学能力ですが「語
学ができること」＝「通訳・翻訳
ができること」にはなりません。
通訳者・翻訳者には外国語の運用
能力のほかに、母国語の力と通訳
者・翻訳者の専門技能及び幅広い
教養が必要になります。本科では
学生個々の資質・経験に頼らず、
理論的に言語の運用能力や理解力
を高めながら通訳者・翻訳者とし
ての専門的な技能・技術を習得し、
21世紀のボーダレス社会でプロの
通訳者・翻訳者として活躍できる
ヒューマン・コミュニケーション
能力に優れた人材を育てる実践的
な教育を行っています。



通訳ガイド研修旅行



校外研修
(企業訪問)



古典芸能鑑賞
(歌舞伎)



企業通訳研修

コース概要

- 昼間部 (専門課程) 二年制
- 募集定員: 20名 (男女)
- 総定員: 40名
- 月曜日～金曜日 週5日コース
- 授業時間帯: 9時20分～15時5分
(1コマ/90分)



カリキュラム例

カリキュラムは、年度によって変更になる場合があります。

分野	カリキュラム例	1年	2年
コース 専門科目	通訳翻訳論	●	通訳・翻訳の種類や特性、基本理念を学び、プロの通訳者・翻訳者になるための準備過程を身につける。
	日中通訳基礎	●	日本語から中国語に通訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら逐次通訳の基礎を学ぶ。
	中日通訳基礎	●	中国語から日本語に通訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら逐次通訳の基礎を学ぶ。
	日中翻訳基礎	●	日本語から中国語に翻訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら翻訳の基本的技法を学ぶ。
	中日翻訳基礎	●	中国語から日本語に翻訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら翻訳の基本的技法を学ぶ。
	日中通訳実践	●	日本語から中国語に通訳する技術を習得する。多様な場面を想定し、逐次通訳のスピードと精度を上げていく。
	中日通訳実践	●	中国語から日本語に通訳する技術を習得する。多様な場面を想定し、逐次通訳のスピードと精度を上げていく。
	日中翻訳実践	●	日本語から中国語に翻訳する技術を習得する。幅広い分野の文章で、より洗練された翻訳のためのスキルを磨く。
	中日翻訳実践	●	中国語から日本語に翻訳する技術を習得する。幅広い分野の文章で、より洗練された翻訳のためのスキルを磨く。
	通訳技能実践	●	通訳者としてあらゆる場面で臨機応変に対応できる豊かな表現能力を身につける、同時通訳の技法も学ぶ。
	応用日本語	●	通訳、翻訳の基礎となる日本語表現能力に磨きをかける。日本漢字検定試験 3 級以上の取得を目指す。
	異文化理解実践研究	●	異文化を背景とする人々が互いを尊重し合いながら協働できるように、問題発見解決能力、異文化調整能力、論述能力を養う。
	通訳・翻訳実習	●	学内で学習した通訳・翻訳技能を授業以外の場で実践する。通訳は、実際の観光ガイドの通訳を実践する。翻訳は、授業で取り扱う翻訳課題以外の事例を翻訳し発表する。
学科 共通科目	ビジネス実務	●	ビジネスに必要なマナー、仕事の進め方、会社組織の意義や役割について学ぶ。
	ビジネス情報処理	●	Word, Excel, PowerPoint の操作法を習得し、実践に対応できる能力を養う。MOS 試験のスペシャリストレベルを目指す。
	キャリアプランニング	●	職業適正を見極めキャリアプランを立てる。履歴書やエントリーシートの書き方、就職面接対策を行う。
	日本地理	●	日本の地理、景勝地などを通して日本の文化的特徴を学ぶ。また、旅行業関連の資格検定や通訳案内士試験の基礎を学ぶ。



学内合同企業説明会



通訳・翻訳セミナー

時間割例 (1年前期)

1 時限 9:20 ~ 10:55	月～金 必修授業
2 時限 11:05 ~ 12:40	
LUNCH 12:40 ~ 13:30	
3 時限 13:30 ~ 15:05	月～金 必修授業
4 時限 15:15 ~ 16:50	週 3 日 / 自由選択課外授業 週 1 日 / ホームルーム (全員参加)

取得目標資格

- 通訳案内士 (ガイド) 試験
 - 国内旅行業務取扱管理者試験
 - ビジネス能力検定ジョブパス
 - BJT
ビジネス日本語能力テスト
 - 日本漢字能力検定
 - MOS 試験
(Word, Excel, Power Point)
- 他



通訳翻訳科

日韓コース

韓国と日本の国際交流の一翼を担う、
実践に対応できる語学力を備えた
通訳者・翻訳者を育成します。

通訳者・翻訳者に求められる資質
と云えばまず語学能力ですが「語
学ができること」＝「通訳・翻訳
ができること」にはなりません。
通訳者・翻訳者には外国語の運用
能力のほかに、母国語の力と通訳
者・翻訳者の専門技能及び幅広い
教養が必要になります。本科では
学生個々の資質・経験に頼らず、
理論的に言語の運用能力や理解力
を高めながら通訳者・翻訳者とし
ての専門的な技能・技術を習得し、
21世紀のボーダレス社会でプロの
通訳者・翻訳者として活躍できる
ヒューマン・コミュニケーション
能力に優れた人材を育てる実践的
な教育を行っています。



通訳ガイド研修旅行

語専門学校 通訳ガイド研修



古典芸能鑑賞
(歌舞伎)



校外研修
(企業訪問)



企業通訳研修

コース概要

- 昼間部（専門課程） 二年制
- 募集定員：20名（男女）
- 総定員：40名
- 月曜日～金曜日 週5日コース
- 授業時間帯：9時20分～15時5分
(1コマ/90分)



カリキュラム例

カリキュラムは、年度によって変更になる場合があります。

分野	カリキュラム例	1年	2年	
コース 専門 科目	通訳翻訳論	●		通訳・翻訳の種類や特性、基本理念を学び、プロの通訳者・翻訳者になるための準備過程を身につける。
	日韓通訳基礎	●		日本語から韓国語に通訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら逐次通訳の基礎を学ぶ。
	韓日通訳基礎	●		韓国語から日本語に通訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら逐次通訳の基礎を学ぶ。
	日韓翻訳基礎	●		日本語から韓国語に翻訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら翻訳の基本的技法を学ぶ。
	韓日翻訳基礎	●		韓国語から日本語に翻訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら翻訳の基本的技法を学ぶ。
	日韓通訳実践		●	日本語から韓国語に通訳する技術を習得する。多様な場面を想定し、逐次通訳のスピードと精度を上げていく。
	韓日通訳実践		●	韓国語から日本語に通訳する技術を習得する。多様な場面を想定し、逐次通訳のスピードと精度を上げていく。
	日韓翻訳実践		●	日本語から韓国語に翻訳する技術を習得する。幅広い分野の文章で、より洗練された翻訳のためのスキルを磨く。
	韓日翻訳実践		●	韓国語から日本語に翻訳する技術を習得する。幅広い分野の文章で、より洗練された翻訳のためのスキルを磨く。
	通訳技能実践		●	通訳者としてあらゆる場面で臨機応変に対応できる豊かな表現能力を身につける、同時通訳の技法も学ぶ。
	応用日本語	●	●	通訳、翻訳の基礎となる日本語表現能力に磨きをかける。日本漢字検定試験3級以上の取得を目指す。
	異文化理解実践研究		●	異文化を背景とする人々が互いを尊重し合いながら協働できるように、問題発見解決能力、異文化調整能力、論述能力を養う。
通訳・翻訳実習	●	●	学内で学習した通訳・翻訳技能を授業以外の場で実践する。通訳は、実際の観光ガイドの通訳を実践する。翻訳は、授業で取り扱う翻訳課題以外の事柄を翻訳し発表する。	
学科 共通 科目	ビジネス実務	●		ビジネスに必要なマナー、仕事の進め方、会社組織の意義や役割について学ぶ。
	ビジネス情報処理	●	●	Word、Excel、PowerPointの操作法を習得し、実践に対応できる能力を養う。MOS試験のスペシャリストレベルを目指す。
	キャリアプランニング	●		職業適正を見極めキャリアプランを立てる。履歴書やエントリーシートの書き方、就職面接対策を行う。
	日本地理	●	●	日本の地理、景勝地などを通して日本の文化的特徴を学ぶ。また、旅行業関連の資格検定や通訳案内士試験の基礎を学ぶ。



通訳・翻訳セミナー



学内合同企業説明会

時間割例 (1年前期)

1 時限 9:20 ~ 10:55	月～金 必修授業
2 時限 11:05 ~ 12:40	
LUNCH 12:40 ~ 13:30	
3 時限 13:30 ~ 15:05	月～金 必修授業
4 時限 15:15 ~ 16:50	週3日 / 自由選択課外授業 週1日 / ホームルーム (全員参加)

取得目標資格

- 通訳案内士 (ガイド) 試験
- 国内旅行業務取扱管理者試験
- ビジネス能力検定ジョブパス
- BJT
ビジネス日本語能力テスト
- 日本漢字能力検定
- MOS 試験
(Word, Excel, Power Point)
- 他

20220917



国際日本学科

ビジネス 日本語コース

高いビジネス日本語能力・異文化コミュニケーション能力に加え、
日本の観光・ホテル・販売・貿易等の業務に
従事できる専門的なビジネススキルの習得を目指します。

本コースでは、多様なビジネスシーン（観光・貿易・販売等）に対応することのできる、ビジネス日本語・異文化コミュニケーション力の習得はもちろんのこと、ビジネスの現場で生きる様々なビジネス実務のスキルを身につけることを目指します。さらに就職に役立つ各種資格取得の支援体制及び、個別のきめ細かなキャリアサポート体制を整え、本コースの卒業後に日本国内で活躍できるビジネスパーソンを育成します。



古典芸能鑑賞
(歌舞伎)



校外研修
(企業訪問)



学内合同企業説明会



文化体験 DAY

コース概要

- 昼間部（専門課程） 二年制
- 募集定員：40名（男女）
- 総定員：80名
- 月曜日～金曜日 週5日コース
- 授業時間帯：9時20分～15時5分
(1コマ/90分)

20220917



カリキュラム例

カリキュラムは、年度によって変更になる場合があります。

カリキュラム例	1年	2年	
専門日本語	●	●	より適切な日本語の運用（表記、語彙、表現、発音、他）を徹底させ、課題達成能力・問題発見解決能力を磨く。
ビジネスコミュニケーション・スキル	●	●	各種日本語能力試験別に集中対策を行う。
スピーチ	●	●	スピーチ全般を学び、公の場で話すスキルを身につける。
文章表現	●		状況に合わせた適切な表現を使い分け、論理的な記述ができるようになる。
ビジネス文書作成		●	ビジネスシーンで必要となる企画書などの社内文書、社交文書などの対外文書、Eメールの書き方を学ぶ。
ビジネス実務	●		ビジネスに必要なマナー、仕事の進め方、会社組織の意義や役割について学ぶ。
ビジネス情報処理	●	●	ワード、エクセル、パワーポイントの基本的な操作法、インターネットの活用法を学ぶ。
ビジネス英会話	●	●	ネイティブの講師によりビジネスシーンに必要な英会話力を養う。
日英翻訳入門	●	●	英日/日英翻訳の基本スキルの習得と、幅広い英語コミュニケーション能力を測る TOEIC 高得点取得を目指す。
クリティカルリーディング	●	●	社会人として必要な批判的思考力を養うために PISA 型読解力を身につけ、さらに他者と協働する態度を養う。
国際社会概論		●	国際経済情勢、外交問題、環境問題、安全保障、難民問題などを考えることから、グローバルな視点を養う。
異文化コミュニケーション	●	●	異文化を背景とする人々との多様なコミュニケーション場面における対応力を身につける。
キャリアプランニング	●	●	職業の適正を見極め、キャリアプランを立てる。履歴書やエントリーシートの書き方、面接練習等、就職活動に必要なスキルを身につける。
プロジェクトワーク	●	●	論理的思考力、プレゼンテーションスキルを身につけ、自主課題研究発表を行う。
貿易概論	●		貿易取引の全体像から、世界経済全般まで学ぶ。
貿易実務検定対策		●	貿易実務検定試験 C 級合格を目指す。
マーケティング入門	●		流通システムや販売経営の基礎知識を身につける。
販売士検定対策		●	リテールマーケティング（販売士）検定試験 3 級合格を目指す。
日本社会概論	●		日本の政治、経済、歴史、地理、教育、福祉などの基本的な知識を習得し、日本の習慣、マナーなどについて理解を深める。



スピーチコンテスト



観光ツアー発表会

時間割例（1年前期）

1 時限 9:20 ~ 10:55	月～金 必修授業
2 時限 11:05 ~ 12:40	
LUNCH 12:40 ~ 13:30	
3 時限 13:30 ~ 15:05	月～金 必修授業
4 時限 15:15 ~ 16:50	週 3 日 / 自由選択課外授業 週 1 日 / ホームルーム（全員参加）

取得目標資格

- ビジネス能力検定ジョブパス
 - TOEIC
 - MOS 試験 (Word, Excel, PowerPoint)
 - 日本漢字能力検定
 - 貿易実務検定
 - リテールマーケティング検定
 - BJT ビジネス日本語能力テスト
 - 日本語能力試験 N1
 - 国内旅行業務取扱管理者試験
- 他



国際 コミュニケーション学科

基礎的な IT 知識とスキルを身に付け
ウェブサイトの企画・制作・管理方法と
情報社会のビジネスに必要な知識を学びます。

国際的にも活躍できる人材を育成
するために、ビジネス実務・マナー、
英語・異文化コミュニケーション、
IT 活用技術等と、豊かな対人コミュ
ニケーション能力の習得を目指し
ます。

二年次には、インターンシップ、
プレゼンテーション実習を行いビ
ジネス実践力を磨きます。



学内合同企業説明会
ネットランド
株式会社 様



情報技術
マネジメント



文化体験 DAY



コース概要

- 昼間部（専門課程）二年制
- 募集定員：40名（男女）
- 総定員：80名
- 月曜日～金曜日 週5日コース
- 授業時間帯：9時20分～15時5分
(1コマ/90分)



カリキュラム例

カリキュラムは、年度によって変更になる場合があります。

分野	カリキュラム例	1年	2年	
共通科目	基礎英語	●		読解・聴解など英語の基礎を固め、応用的な使い方へとつなげて行く。
	TOEIC	●	●	世界標準の英語テストの上位成績獲得を目指し、就職活動・ビジネスへの活用能力を高める。
	国内事情	●		自国の文化・慣習をあらためて理解し、あわせて地域ごとの特色について学び理解を深める。
	簿記会計	●		ビジネスにとって必須知識である会計の基本を学び、あわせて日商簿記検定合格を目指す。
	ビジネス実務	●		ビジネスに必要なマナー、仕事の進め方、会社組織の意義や役割について学ぶ。
	異文化コミュニケーション		●	異なる文化を持つ同士が、理解しあい相互に発展して行くために必要な知識を習得し、国際社会への適応能力を高める。
	国際事情		●	異文化を背景とする人々が互いを尊重しあいながら協働できるように、グローバルな視点を養う。
	アントレプレナー入門		●	ビジネスを起業家（entrepreneur）の視点から分析し、成功のヒントを学ぶ。
	コンピュータ実習Ⅰ	●		ビジネスで最も使用頻度が高いと言われる Word、Excel の基本操作方法を学ぶ。
	コンピュータ実習Ⅱ		●	プレゼンテーション、データ活用を学び、ビジネスの実践力を高める。
	情報技術マネジメント	●		ICTを活用していくうえで必要な知識に、技術、マネジメント、戦略の側面からアプローチしていく。
	Web 作成実習	●		Web 作成の基本である HTML を学び、あわせて CSS、JavaScript 等の応用技術についての理解を含める。
	情報デザイン		●	ユーザーフレンドリーなインターフェース政策のための知識を学び、実際に設計し、作成していく。
	ICT ビジネス事例		●	多様化する ICT ビジネスの現在を知り、今後の可能性を模索する。
選択科目	インターンシップ		●	企業で就業体験することで、企業の現場を知り、また、自分の適性を知る。
	セキュリティ管理	●	●	企業における情報の管理は、ICTの時代を迎え、その重要性は年々高まっている。機密性・完全性を高めつつ、いかに可用性を保持するかを、様々な事例から学ぶ。
	ネットワーク概論	●	●	ネットワークの成り立ちから、現代社会を支える様々な情報技術までを幅広く学び、今後どのような社会変化が現れるかを予測する。
	コミュニケーション技法Ⅰ・Ⅱ	●	●	他者との意思疎通・融合的雰囲気構築するために、コミュニケーションのあり方を多角的に分析し、様々な技能を学ぶ。
	ビジネス日本語Ⅰ・Ⅱ	●	●	社会人としての正しい日本語の使い方から、ビジネスシーンで必要となる様々な日本語会話を習得する。

※選択科目では、1・2年次で各2科目を選択



異文化コミュニケーション



国際事情

時間割例 (1年前期)

1 時限 9:20 ~ 10:55	月～金 必修授業
2 時限 11:05 ~ 12:40	
LUNCH 12:40 ~ 13:30	
3 時限 13:30 ~ 15:05	月～金 必修授業
4 時限 15:15 ~ 16:50	週3日 / 自由選択課外授業 週1日 / ホームルーム (全員参加)

取得目標資格

- J 検情報デザイン試験
- IT パスポート試験
- 日本漢字能力検定
- 日商簿記検定
- MOS 試験
(Word, Excel, Power Point)
- 日商 PC 検定
- TOEIC



就職

本校で身につけた語学力・通訳 / 翻訳力・ビジネススキル・専門技術



通訳翻訳科 日中コース卒

黄欣さん

株式会社プレミアライフ
(保険・保証)

語学を学ぶということは、絵を描くことで例えると絵具や筆を手に入れることだと思います。ただ、それだけでは自分が想像した様な絵を上手く描くことは出来ません。その国の文化や歴史、一般教養など様々な知識を身につけることが通訳・翻訳者には求められます。東京外語専門学校で身につけた実践的な通訳や翻訳のスキル、ビジネススキル、ビジネス情報処理などが現在の仕事にとても役立っています。現在は日本で賃貸住宅管理会社で保険・保証の情報処理や分析の仕事に携わっています。興味があることで人々の暮らしをサポートしていきたい。そんな目標を持ってこれからも頑張っていきたいと思っています。



通訳翻訳科 日韓コース卒

李珠暎さん

株式会社 HANATOUR JAPAN
(旅行会社)

数社内定をいただいた中から、旅行が大好きだということと韓国と接点のある企業で働きたいということから、韓国の旅行会社の日本法人に就職しました。支店が日本各地にあり、本社で管理をする業務を担当します。在学中にはビジネス日本語能力テスト (BJT)、Excel 表計算処理技能認定、簿記の資格を取得しました。これからは英語も学んで、さらに活躍の場を広げていきたいと思っています。



国際日本学科 ビジネス日本語コース卒

李維欣さん

株式会社ルートリィ リジョイス賃貸

ビジネス日本語コースを選択したのは、留学前から日本の不動産会社に就職したいと言うはっきりとした目的があったからです。入学前にコース説明を聞きビジネススキルを身に付けるのに最もふさわしいのが東京外語のビジネス日本語コースだと思い入学しました。様々なカリキュラムを通して日本語で物事をしっかりと論理的に理解し、また説明が出来るようになったことは、仕事以外でも日本で社会人として生活していく中でとても役立っています。特に、ビジネス文書作成の授業はお客様とのメールでのやりとりの際に変役に立っており、またクリティカルリーディングの授業で身につけた評価・判断力は業務全般で活かされています。

資格

語学に関するものからビジネス系の資格まで
“シゴトに生きる” 資格取得をサポートしています。

● BJT ビジネス日本語能力テスト

日本語によるビジネス・コミュニケーション能力を測るテストで、J1+ ~ J5の6段階のレベルで評価されます。ビジネスで求められるコミュニケーション能力とは、専門やバックグラウンドが違う相手にわかりやすく説明したり、不明点を確かめたりしながらプロジェクトを推進していく力。このテストは、多くの企業や学校への就職・進学時に採用されています。

● ビジネス能力検定ジョブパス

ビジネスに必要なマナーやスキルをはじめ実務能力を習得し評価する文部科学省後援の検定試験です。1級から3級までの級別で評価されます。身だしなみや言葉づかいなど社会人としての基礎的なスキルで面接対策にも役立つ3級、仕事の実践力を評価する2級、管理職としてのマネジメント能力を評価する1級の3つのグレードから構成されています。

● 販売士検定

小売・流通業で1~3級まで3ランクで構成された唯一の公的資格です。資格取得を通じて販売接客に必要なマナー、仕入れや在庫管理、従業員の指導育成といったマネージメント、販売促進のための企画立案、マーケティング、労務管理など店舗運営に必要な知識・技術を身につけ、多様化する消費者ニーズに対応した販売・営業のプロを目指せます。

● 日本漢字能力検定

漢字能力をはかる試験で、1級から10級で評価されます。パソコンが普及し、日本人でも正しい漢字の読み書きが出来ない人が増えている現代。漢字の正しい書き方や読み方、意味などを理解し、文章の中で正しく使える力を学びながら幅広い知識や教養を養います。学歴、年齢を問わず、楽しく気軽に受けられる資格といえます。

● 通訳案内士(ガイド) 試験

通訳案内士は日本の国家資格のひとつです。身につけた語学力を生かして、日本を訪れる外国人観光客に日本の観光地の伝統、歴史、文化、さらには産業、経済、政治といった幅広い知識と教養をもって日本の魅力を紹介し旅のサポートをします。“民間外交官”とも言える国際親善の役割を担う資格です。

● MOS 試験

Excel や Word など Microsoft Office 製品のソフトを総合的に使いこなせることを証明する資格です。資格取得の学習によってパソコンを使うスキルを身につけることが出来、多くの企業や教育機関で資格取得を推奨されています。認定されたスキルは日本国内から世界でも通用するグローバルな資格です。比較的取得しやすいことも魅力です。

● 貿易実務検定

総合的な貿易実務と貿易英語の能力など貿易に関する幅広い知識、スキルを身につけ、それらの能力がA、B、C級3段階のどのレベルにあるかを測り証明する検定です。インターネットによる個人輸入から貿易に携わる企業への勤務など幅広く活用でき国際舞台での活躍のチャンスを広げることも出来ます。

● 国内旅行業務取扱責任者

国内旅行の企画立案、取引など業務全般を取り扱う旅行業界で唯一の国家資格です。旅行者等は、営業所ごとに1人以上の旅行業務取扱管理者を配置することが法律で定められているので有資格者は旅行業界への就職・転職などキャリアアップにも有利に役立ちます。資格は一度取得すれば生涯有効です。

その他



を活かし、様々な分野で先輩たちが活躍しています。

主な就職先

- ・オムロン株式会社
 - ・株式会社エイチ・アイ・エス
 - ・株式会社資生堂
 - ・コーチ・ジャパン株式会社
 - ・シャネル株式会社
 - ・トッズ・ジャパン株式会社
 - ・株式会社プレステージインターナショナル
 - ・ギャップジャパン株式会社
 - ・グローブコム株式会社
 - ・ヤマトシステム開発株式会社
 - ・株式会社日本建物販売
 - ・株式会社ヨドバシカメラ
 - ・ビッグカメラ株式会社
 - ・株式会社ニトリ
 - ・新宿ワシントンホテル
 - ・株式会社東横 INN
 - ・空港ターミナルサービス株式会社
 - ・ANA スカイビルサービス株式会社
 - ・株式会社翻訳センター
 - ・株式会社ドン・キホーテ
 - ・株式会社ガリバーインターナショナル
 - ・株式会社ファミリーマート
 - ・ヒューマンリソシア株式会社
 - ・韓国三井物産株式会社
 - ・伊藤忠商事株式会社 (台湾)
 - ・パナソニック電工株式会社 (中国)
 - ・三洋エネルギー有限公司 (中国)
 - ・第一実業株式会社 (台湾)
 - ・信安旅行社 (台湾)
 - ・株式会社トライアルカンパニー (台湾)
- 他 多数



国際コミュニケーション学科卒

DO THI PHUONG さん ★

一般 (優良) 監理団体
企業連合事業協同組合 (監理・監査)

外国人が海外で働く時の「言葉の問題」。その問題を解決するための橋渡しになりたい。それが東京外語専門学校への志望動機でした。卒業後は希望していた技能実習生の監理団体への就職が決まり、実習生と受け入れ企業との間で、まさに橋渡し役として仕事をしています。在学中に学んだITの知識、ビジネス日本語、ビジネスマナー、スピーチ、簿記などのカリキュラムが仕事の現場でとても役に立っています。また、国際事情や日本史など幅広い知識は受け入れ企業や技能実習生への信頼にも繋がっていると実感しています。これからもやりがいを感じながら頑張っていきます。



国際日本学科 ビジネス日本語コース卒

李 庚俊 さん

株式会社ヤマダデンキ LABI
新宿西口館

ワーキングホリデーで日本に滞在していたころ、日本人と日本文化に触れたことがきっかけで日本での就職を目指すようになりました。コミュニケーション・スキルの授業や全ての授業中に発音の矯正をしてくれたことが大いに役に立ったと思います。現在は家電量販店に就職が決まり、日々多くのお客様と接する中で、実践的なコミュニケーション能力が身についたことを実感しています。

進学

本校で身につけた高度な語学力を活かし、大学院や大学（編入学）への進学を目指すこともできます。

主な合格先

大学（編入学含む）

- ・早稲田大学
- ・慶應義塾大学
- ・立教大学
- ・法政大学
- ・明治大学
- ・学習院大学
- ・中央大学
- ・青山学院大学
- ・専修大学
- ・武蔵野音楽大学
- ・埼玉大学
- ・日本大学
- ・文教大学
- ・東海大学
- ・昭和女子大学
- ・東京電機大学

指定校推薦のある大学

- ・明海大学
- ・産業能率大学
- ・西武文理大学
- ・流通経済大学
- ・東京情報大学
- ・東京福祉大学
- ・恵泉女学園大学
- ・大東文化大学
- ・聖学院大学
- ・秀明大学

大学院

- ・東京大学大学院
- ・お茶の水大学大学院
- ・成城学院大学院
- ・早稲田大学大学院
- ・日本大学大学院
- ・茨城大学大学院
- ・法政大学大学院
- ・立教大学大学院
- ・東京国際大学大学院
- ・東京工業大学大学院
- ・大阪外国語大学大学院
- ・一橋大学大学院

キャリア支援室からのメッセージ

キャリア支援室
尾又 由利子 先生
(国家資格キャリアコンサルタント)

進路に悩んだ時は、気軽にキャリア支援室に相談に来てください。キャリア支援室では、就職活動、進学受験、企業採用等の情報提供だけでなく、皆さんの不安や悩みに寄り添いながら、在学中から卒業後まで一人一人丁寧に支援します。留学で得たものは皆さんの大きな力になります！



専門学校卒業すると

専門学校卒業後の場合、人事院規則では専門学校2年制卒は短大卒と同等に扱われる事になっています。

「専門士」の称号が付与されます。「学士」「短期大学士」とならんで国が認めた公的な称号で高等教育機関を修了した事の証明です。

大学編入が認められます。



施設設備



一般教室 (4F ~ 7F)



LL 教室 (3F)



図書室 (2F)



通訳実習ブース (7F)



大教室 (4F・7F)



学生ラウンジ (2F・8F)



パソコン教室 (2F・3F)



キャリア支援室 (1F)



相互理解を深め、 将来の夢を実現しよう。

東京外語は
留学生の皆さんを応援しています。



理事長・校長
梶原 康平

東京外語専門学校 沿革

1951年	本校の母体である、社団法人日本ラジオ技術学校設立
1963年	学校法人電子学園設立
1976年	同法人創立 25周年記念事業として新宿外語学院設立 同年9月専修学校認可
1978年	同学院の名称を東京外語専門学校に変更
1985年	東京外語専門学校の設置者を学校法人東京国際学園に変更
1999年	台湾親民工商専科学校と姉妹協定を締結 韓国聖徳大学と姉妹協定を締結
2005年	韓国瑞逸大学と姉妹協定を締結
2014年	新校舎完成
2022年	開校47年目を迎える

設置学科

- 通訳翻訳科 (4月生・2年コース)
 - ・日中コース
 - ・日韓コース
- 国際日本学科 (4月生・2年コース)
 - ・ビジネス日本語コース
- 国際コミュニケーション学科 (4月生・2年コース)
- 日本語科 (4月生・全日1年コース／半日2年コース
10月生・全日1年半コース／半日1年半コース)



交通

JR・東京メトロ・都営地下鉄・小田急・京王の
各線「新宿駅」西口より 徒歩7分
西武新宿線「西武新宿駅」より 徒歩4分
都営大江戸線「新宿西口駅」より 徒歩2分
※D5出口より

学校法人 東京国際学園

東京外語専門学校

Tokyo Foreign Language College

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目3番8号
TEL.03-3367-1181 FAX.03-3367-1106

お問い合わせ

0120-815-860

URL: <https://www.tflc.ac.jp>
e-mail: ryugaku@tflc.ac.jp



STUDENT LIFE



入学式 / クラス発表
オリエンテーション
授業開始 / 親睦会

開校記念日

4月
April



健康診断

5月
May

校外研修

6月
June

古典芸能鑑賞 (歌舞伎)
スピーチコンテスト
合同企業説明会

7月
July



夏休み

8月
August

前期期末試験
校外研修

9月
September



後期授業開始
就職セミナー

10月
October

文化体験 DAY
通訳・翻訳セミナー

11月
November



校外研修
冬休み

12月
December

新年授業開始

1月
January

後期期末試験
就職セミナー

2月
February

卒業式

3月
March

